

2022年9月23日
@「沿岸環境の変化と人間活動」

海洋プラスチック問題

このさき10年のプラごみ研究は
社会の意思決定に役立つのか？



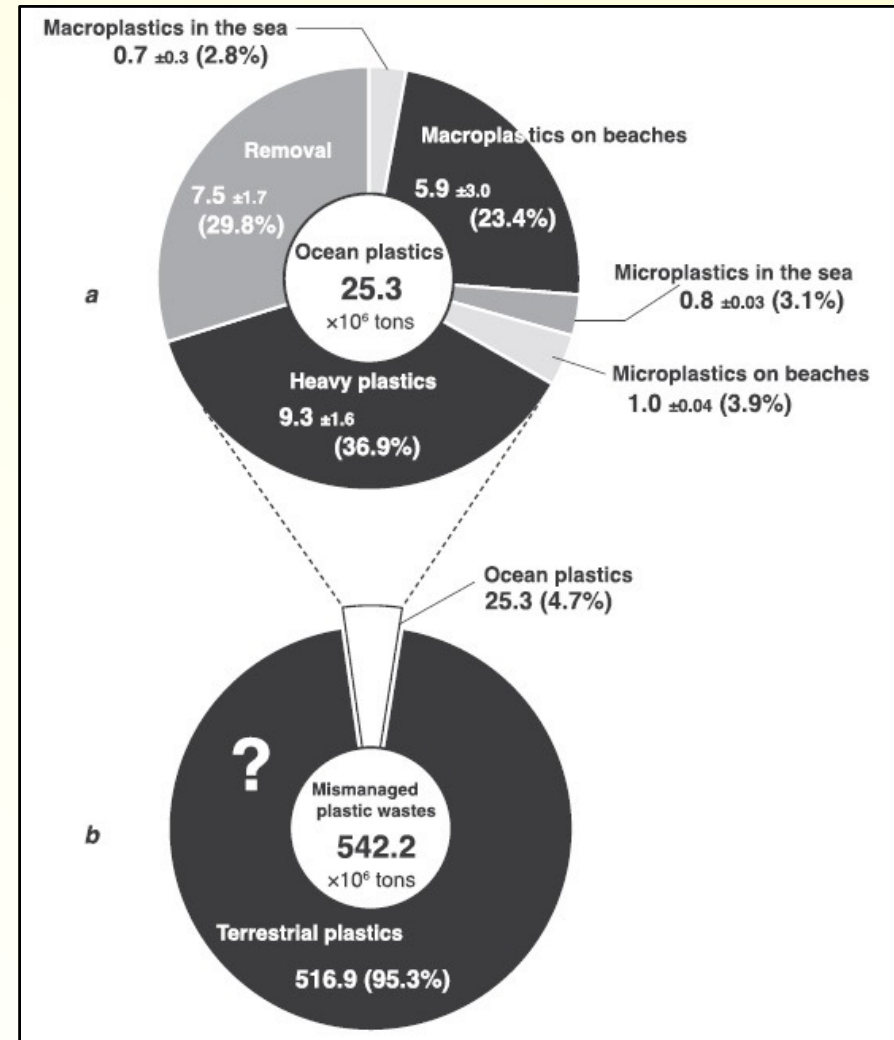
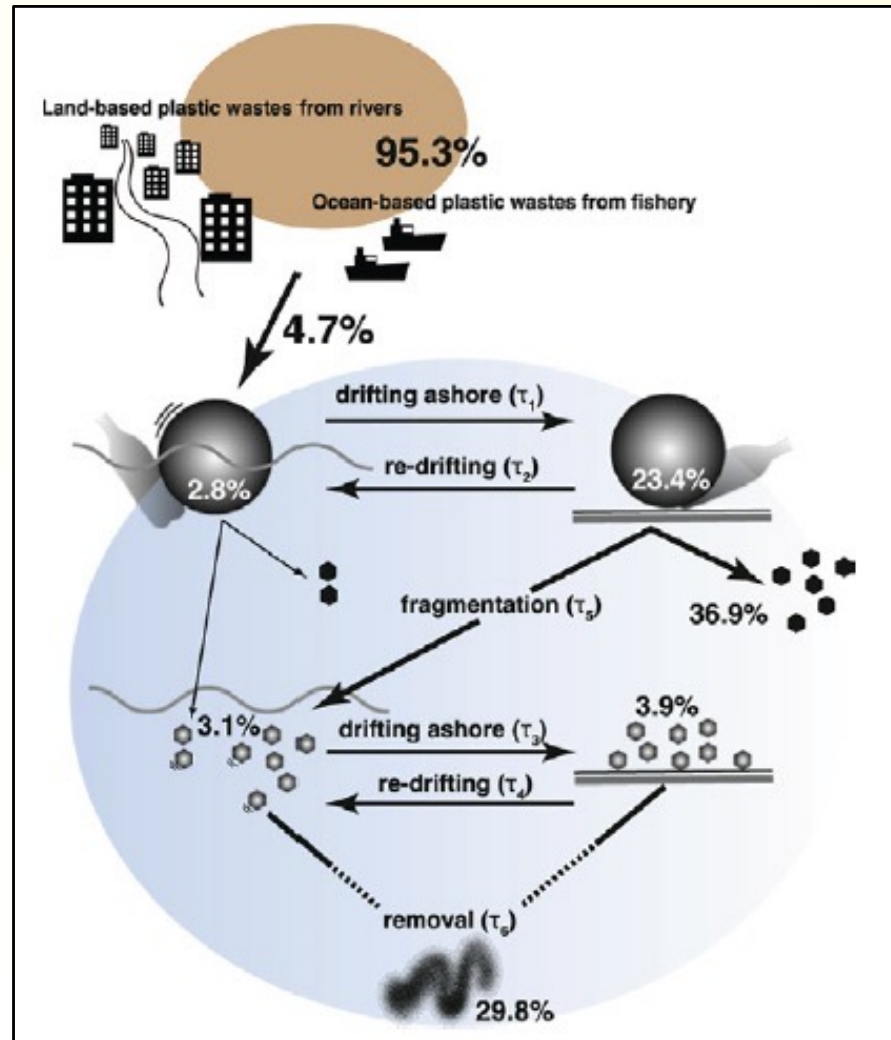
保坂 直紀

サイエンスライター
東京大学特任教授

naokihska@aori.u-tokyo.ac.jp

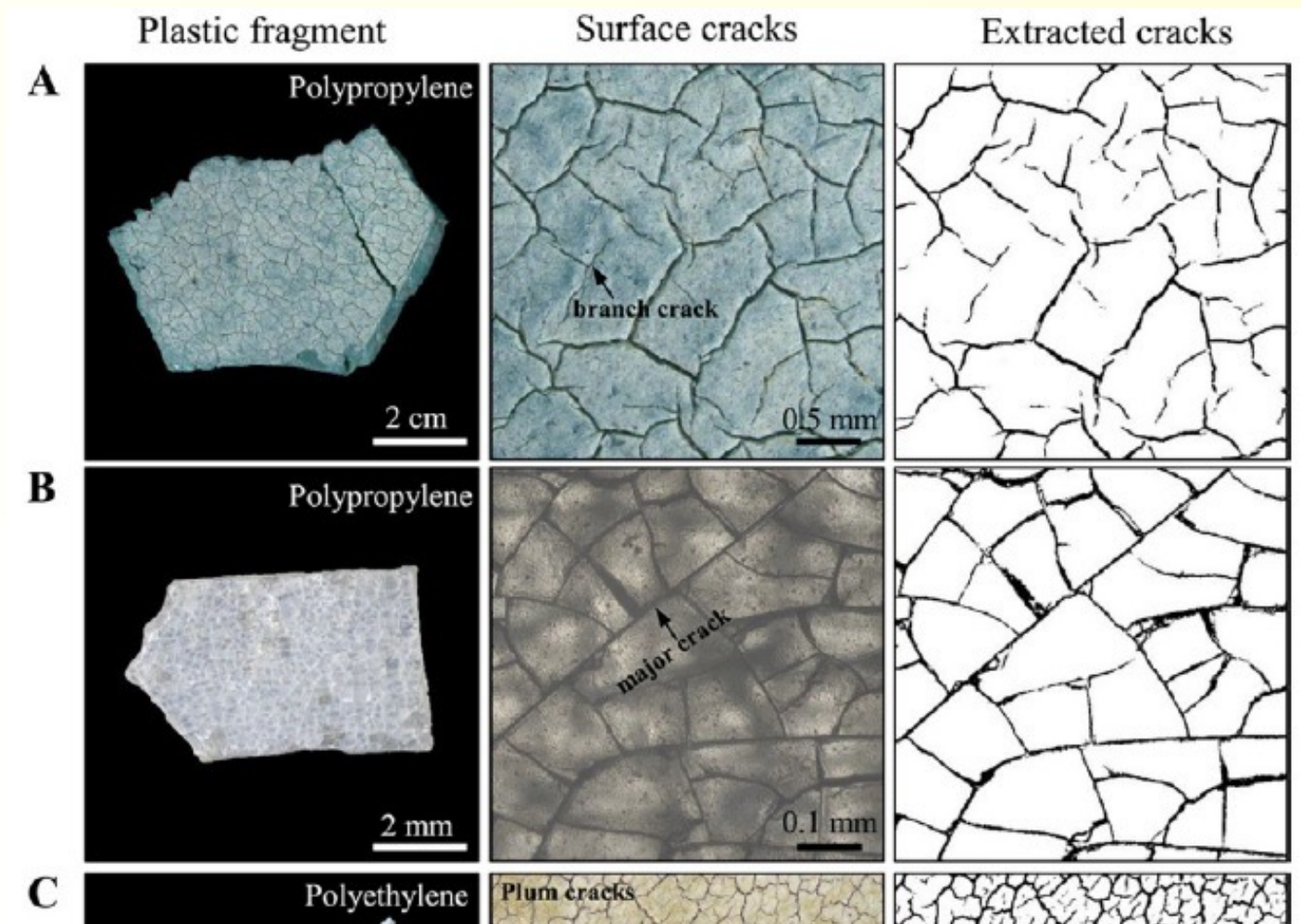
プラスチックはどこに行ったのか

Naoki Hosaka



マイクロプラスチックのできかた

Naoki Hosaka



Deng et al. (2022) *Environmental Science & Technology*

社会に役立つ知識 ②

モード論

ギボンスら『現代社会と知の創造：モード論とは何か』
(丸善ライブラリー、1997)原著は1994

モード1 …… 既存の分野の知識生産

問題設定は専門分野の内的論理

問題解決は分野固有の規約や方法

モード2 …… 社会的要請の文脈による知識生産

分野横断的な問題解決

藤垣裕子「社会に役立つ知識とは」『社会技術概論』(2007) より

そろそろRCを念頭に

リスクコミュニケーション(RC)

- × 非常時に人心をなだめるテクニック
- 平常時に信頼関係を築くこと
 - ✓ いまどんな「科学」が必要なのか？
 - ✓ 科学は客観的fact、政策決定で人の価値観？
 - ✓ 市民に批判を許す開かれた科学

「科学のための科学」を社会実装するための
設計図と実行を ！